

# 2017年度 科研費採択者(研究代表者)



学部別五十音順

東京国際大学

科研費  
KAKENHI



## 基盤研究 C

情報分野における高大接続のためのブレースメントテストシステムの構築

商学部 教授 河村一樹

## 基盤研究 C

レリギオとレギオの狭間：セファラディム・アシュケナジーム・ミズラヒーム

商学部 教授 田村愛理



## 基盤研究 C

多地域間廃棄物関連アプローチによる中国の主要貿易相手国が誘発する環境負荷の推計

商学部 教授 筑井麻紀子



## 基盤研究 B

感性刺激が店舗内購買行動に及ぼす影響についての包括的研究

商学部 准教授 平木いくみ



## 基盤研究 B

多言語に対応できるシャドーイング自動評価システムの開発と外国語教育への応用研究

商学部 教授 山内豊



## 基盤研究 C

最高裁判所の判例を基礎にした理論的・実証的経済分析

経済学部 教授 牧厚志



## 基盤研究 C

アジア太平洋地域の環境物品の貿易自由化による貿易拡大効果と環境改善効果の実証分析

経済学部 教授 松村敦子



## 基盤研究 C

女性のキャリア形成に関する国際比較分析

国際戦略研究所 准教授 石黒久仁子



## 基盤研究 B

インクルーシブビジネスの制度的繋がりと組織間協力：途上国での日欧米現地企業の比較

国際戦略研究所 教授 岡田仁孝



## 基盤研究 C

THE ROLE AND BENEFITS OF MARKETING COLLABORATION FOR INTERNATIONAL FIRM

国際戦略研究所 教授 TAJEDDINI Kayhan



## 基盤研究 C

健康と食の「リスクをめぐるコミュニケーション」に関する実証研究

教育研究推進機構 准教授 柄本三代子



## 基盤研究 B

多義語の意味の自動特定機能を組み入れたやさしい日本語による読解支援環境の構築

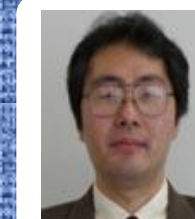
言語コミュニケーション学部 教授 川村よし子



## 基盤研究 C

日本語表現に即したビジュアル・リテラシーの開発 —日本語教育を手始めとして

国際関係学部 教授 岡本能里子



## 基盤研究 C

戦後ドイツにおける「作家映画」の系譜

国際関係学部 教授 渋谷哲也



## 若手研究 B

越境テロリズムに対する武力行使における必要性・均衡性原則の研究

国際関係学部 准教授 根本和幸



## 若手研究 B

集団規範の継承過程に関する心理学的研究

人間社会学部 専任講師 尾関美喜



## 若手研究 B

体育教師教育における ICT 活用指導力育成プログラムの開発に関する基礎的研究

人間社会学部 専任講師 木原慎介



## 基盤研究 C

在日ムスリム女性のスポーツライフスタイルに関する研究

人間社会学部 准教授 上代圭子



## 基盤研究 C

地域社会における歴史意識の展開—地域史誌編纂に関する社会学からの検討—

人間社会学部 教授 高田知和



## 若手研究 B

発育期サッカー選手における腰椎分離症の発症要因と腰椎骨盤リズム破綻の解明

人間社会学部 専任講師 戸島美智生



## 基盤研究 B

白杖・車いす・義手義足の身体化モデルの実験的検討を通じた身体知覚に関する考察

人間社会学部 准教授 布川清彦



## 基盤研究 C

短時間の間欠的高強度運動が心理状態と脳機能に及ぼす影響

人間社会学部 准教授 麓正樹



## 研究活動スタート支援

非侵襲的脊髄刺激法を用いた新たな歩行ニューロリハビリテーション法の開発

人間社会学部 専任講師 一寸木洋平